

「情報公開文書」 **多施設研究用**

研究の名称

FUS および SFPQ の核内共局在についての認知症剖検脳を用いた検討

1. 研究の対象

1990年4月～2018年3月に医療法人社団主体会主体会病院、医療法人社団主体会小山田記念温泉病院で死去され、病理解剖を実施された方。

2. 研究目的・方法

研究目的：FUS と SFPQ は ALS/FTLD のみならず、タウオパチーやアルツハイマー病など認知症の潜在的な病態機序に広く関与している可能性がある。本研究ではこれを疾患横断的に明らかにすることで、認知症の早期発見や病態に基づいた根本的治療法開発に寄与するものと考えられる。

研究の方法：小山田記念温泉病院で過去（1990年4月～2018年3月）に実施された剖検例の中から、アルツハイマー病、進行性核上性麻痺などの認知症および非神経疾患の対照症例をそれぞれ30例ほど選択し、剖検脳のパラフィン包埋標本を用いて、ALS/FTLD の関連分子である FUS とその結合因子 SFPQ について免疫組織化学染色を名古屋大学大学院医学系研究科で行い、神経細胞核内における共局在の程度を評価する。研究期間は2018年4月から2020年3月を予定している。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

評価項目：病理診断および FUS および SFPQ の免疫染色によるシグナル値等

4. 外部への試料・情報の提供

病理検体番号、病理診断名、病歴について共同研究機関（名古屋大学）へ提供する。研究対象者を直ちに判別できる情報（氏名、顔画像等）、カルテ番号の外部提供はしない。パラフィン包埋ブロックを共同研究機関（名古屋大学）へ提供し、切片作成を行う。切片は10枚程度であり、ブロックのうちのごく一部（数mm程度）を使用し、残りのブロックは切片作成後に小山田記念温泉病院へ返却する。

5. 研究組織

医療法人社団主体会小山田記念温泉病院	森 恵子
名古屋大学大学院医学系研究科	祖父江 元
名古屋大学大学院医学系研究科	石垣 診祐

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもご遺族、代理人の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

医療法人社団主体会小山田記念温泉病医院

神経内科部長 森 恵子

〒511-1111

三重県四日市市山田町 5538-1

電話 059-328-1260

ファックス 050-328-3040

メール k-mori@syutaikai.jp

研究代表機関の名称及び研究責任者

国立大学法人名古屋大学医学系研究科

特任教授 祖父江 元

〒466-8550

名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-741-2111

メール sobueg@med.nagoya-u.ac.jp

-----以上